

◆ クリーニングの正しい利用方法

1 出すタイミングを知る

クリーニングに出すタイミングも人それぞれですが、私が推奨しているのは“パンツのクリーズ(中央の折れ目)が消えた時”がクリーニングに出すサインです。クリーズは一度消えてしまうとなかなか元に戻すことは出来ません。またこの線がないと非常にだらしない印象を与えてしまいますので、クリーズが消えたらクリーニングに出し、綺麗にするのと同時にクリーズを復活させましょう。

2 透明のビニール袋はすぐ外す

クリーニングに出すと透明のビニール袋が掛けられ返ってきますが、この袋はすぐに捨ててください。これは保管用の袋ではありません。石油で出来ているのでかけたままにすると臭いの原因になったり静電気を引き寄せ、時には変色の原因にもなりますのですぐに外すことを覚えておいてください。

3 ハンガーをすぐにかき替える

クリーニングに出すと細いハンガーに掛けられ返ってきますが、このハンガーもすぐに取り外し肩の部分に厚みのあるハンガーに掛け変えてください。細いハンガーに掛けておくと肩部分が型崩れてしまいます。型崩れと言うのは厄介で一旦なってしまうと戻すことが不可能なので十分に注意が必要です。

4 補修してから出す

衣替えのタイミングで服を補修したり、サイズを変更したりする場合があります。その作業の中でシワになったりする場合が多いので、こういったお直しが仕上がってからクリーニングに出すことで綺麗な状態でお召し頂くことが可能です。



◆ きちんとアフターケアするとどれ位着ることが出来るのか？

以上の正しいアフターケア方法を行えば、

スーツ3~4年
シャツ2~3年 ネクタイ4~5年
靴7~8年 ベルト4~5年
バッグ 4~5年

くらは十分使うことが出来ます。あとはどういう状態になったら捨てるかなのですが、取れない汚れや直せない破れがあった時は勿論捨てる時なのですが、それぞれに下記の様な「捨てるサイン」が出てきます。

この様な状態になった時には物としての寿命を迎えていますので思い切って捨てる様にしましょう！アフターケア方法は他にも色々ありますがまずは最低限上記のことだけはする様にしてください。

これをするとながら一番変わるのか？と言うと自分の意識です。もしかしたら今までは人に言われるまでシミや汚れは気が付かなかったのかもしれませんが、しかし服を大切に扱い出すとちょっとした変化にもすぐに気づく様になり、より服を大切に扱う様になり、服を汚すことがだんだん無くなってきます。

服を大切に扱うことは自分を大切に扱うことに繋がり、
貴方の所作がどんどん変わっていき、
他人からの扱われ方にも大きな影響を及ぼし
人生がよりよく好転していきます。
服をそして自分を大切に扱ってあげてください！

スーツ >> 生地にテカリが出てきた時、シワがとれにくくなってきた時

シャツ >> 首元やカフス部分の汚れがとれなく黒くなってきた時、アイロンをかけても生地の張りがなくなった時、カフスや襟部分がほつれてきた時

ネクタイ >> 結び目のシワがとれなくなってきた時

靴 >> いくら磨いても革の艶が出なくなった時、全体にキズがついてきた時

ベルト >> 形が完全に歪んでしまい、端の方がめくれ上がってきた時

バッグ >> いくら磨いても革の艶が出なくなった時、全体にキズがついてきた時

お仕立て
予約電話は

090-8599-3213

末廣直通携帯

朝8時～夜23時くらいまでは出れると思いますので気にせず電話ください！
たまに22時くらいに寝ることがあるのでその時はごめんなさい！
折り返しさせていただきます！

まで「予約したい!」とお電話ください。ご注文からお渡しまで約5週間いただいておりますが、詳しい期間は上記電話番号までお問い合わせくださいね!

住所

淀屋橋サロン

〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-5-8
船場ビルディング411号室

代官山サロン

〒150-0034 東京都渋谷区代官山町14-6
レジェンド代官山302号室

オーダー受注会

代官山では毎月オーダー受注会を行いご注文を承っております!

● 3月代官山オーダー受注会

3/10(金)～3/12(日)

ブログ

“経営者専門のスーツ仕立て屋 末廣徳司のスーツ着こなし術” <http://ilsarto.net/blog/>

毎日更新中!

末廣徳司 ブログ で検索してね!